

シメタラメイが交尾阻害剤

パナモスコン

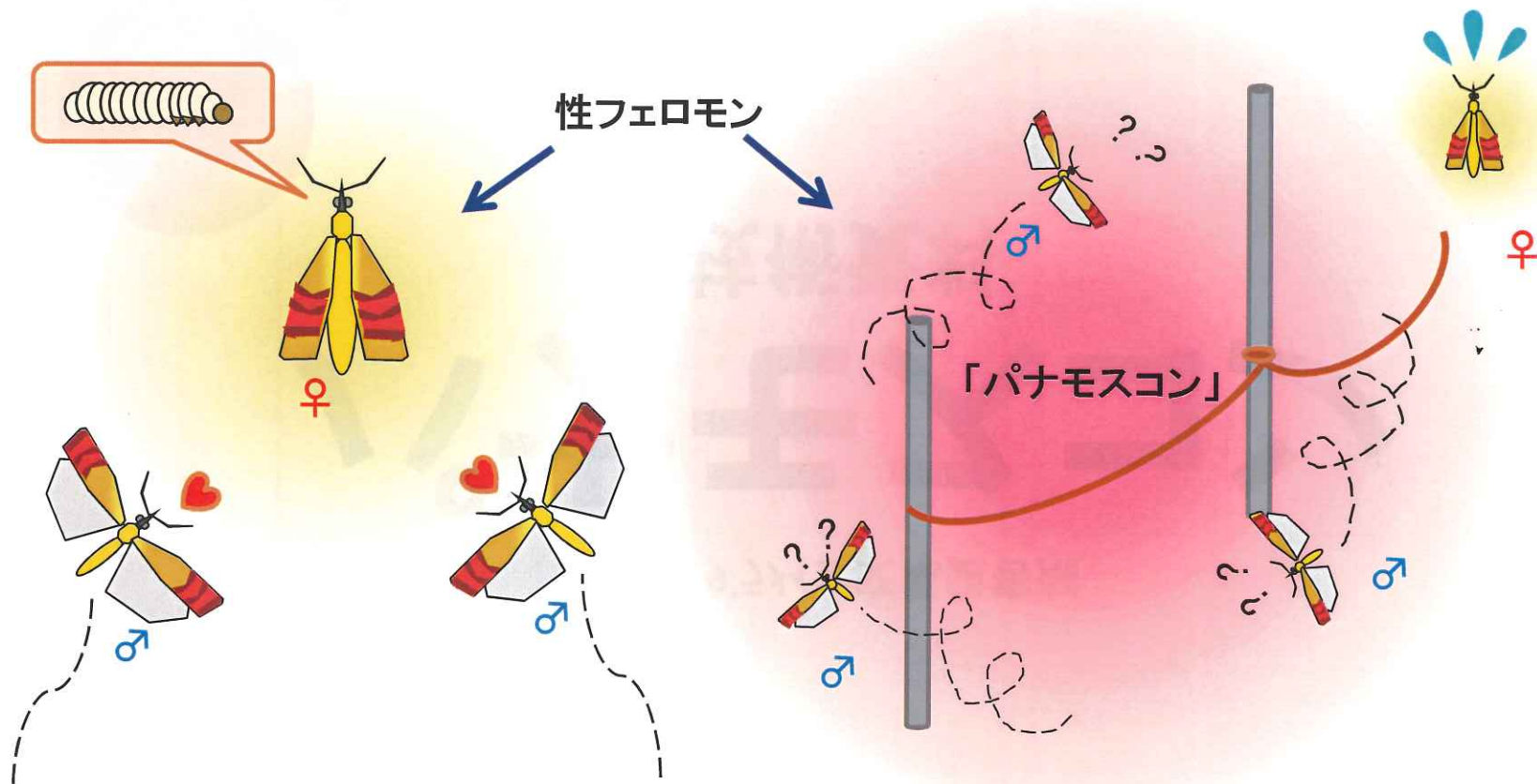
技術資料

1

国際衛生株式会社

1. 「交尾阻害」とは？

「パナモスコン」は高濃度の性フェロモンを利用し、オスとメスのコミュニケーションをかく乱、交尾を阻害します。



※「パナモスコン」はメスが出すフェロモンの約10000倍！！

2. メリット

(1)安全・安心

- ・殺虫成分を使用せず、ノシメマダラメイガの防除が可能です。
- ・有機加工食品の製造施設でも使用できます。

(2)施工が簡単

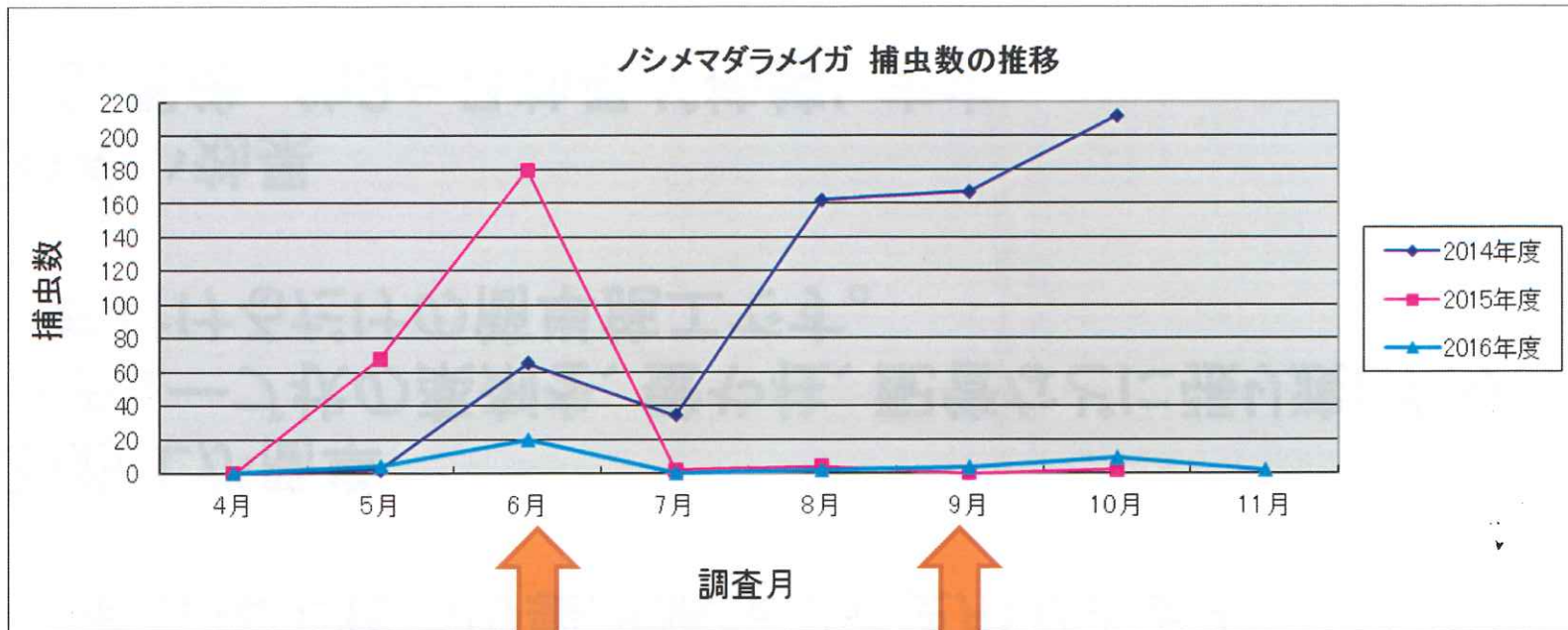
- ・チューブ状の薬剤を、壁や柱、配管などに張り渡したり巻付けるだけの簡単施工です。

(3)長い効果

- ・設置後、約3ヶ月効果が持続します。

3. 効果確認データ

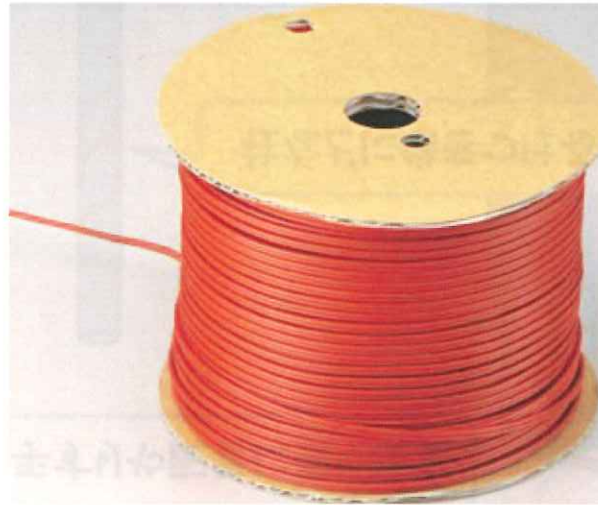
Y県 精米工場での試験結果(フェロモントラップでの調査)



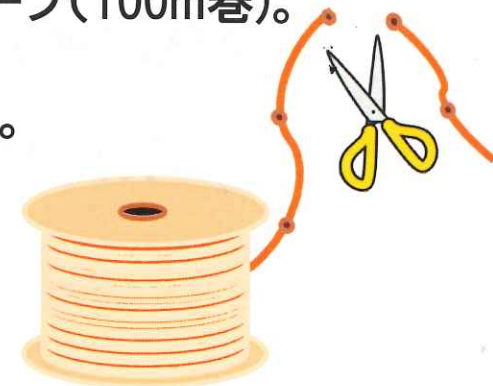
2015年/2016年 6月・9月
「パナモスコン」設置

※夏から秋に掛けて、ノシメダラメイガの発生を効果的に抑えることができた。
※春(4月)から施工すれば、5月、6月の発生も抑制できたことが考えられる。

4. 剤形、及び取扱い方法



- ・薬液とアルミ製ワイヤーが内包されたプラスチックチューブ(100m巻)。
- ・カットする為に、20cm毎のヒートシールがされています。
※一般のハサミでカットできます。
- ・有効期限はアルミ包材に印字されています。
- ・冷蔵保管をお願いします。
※余った剤はアルミ包材に密封・冷蔵保管し、有効期限内にご使用下さい。



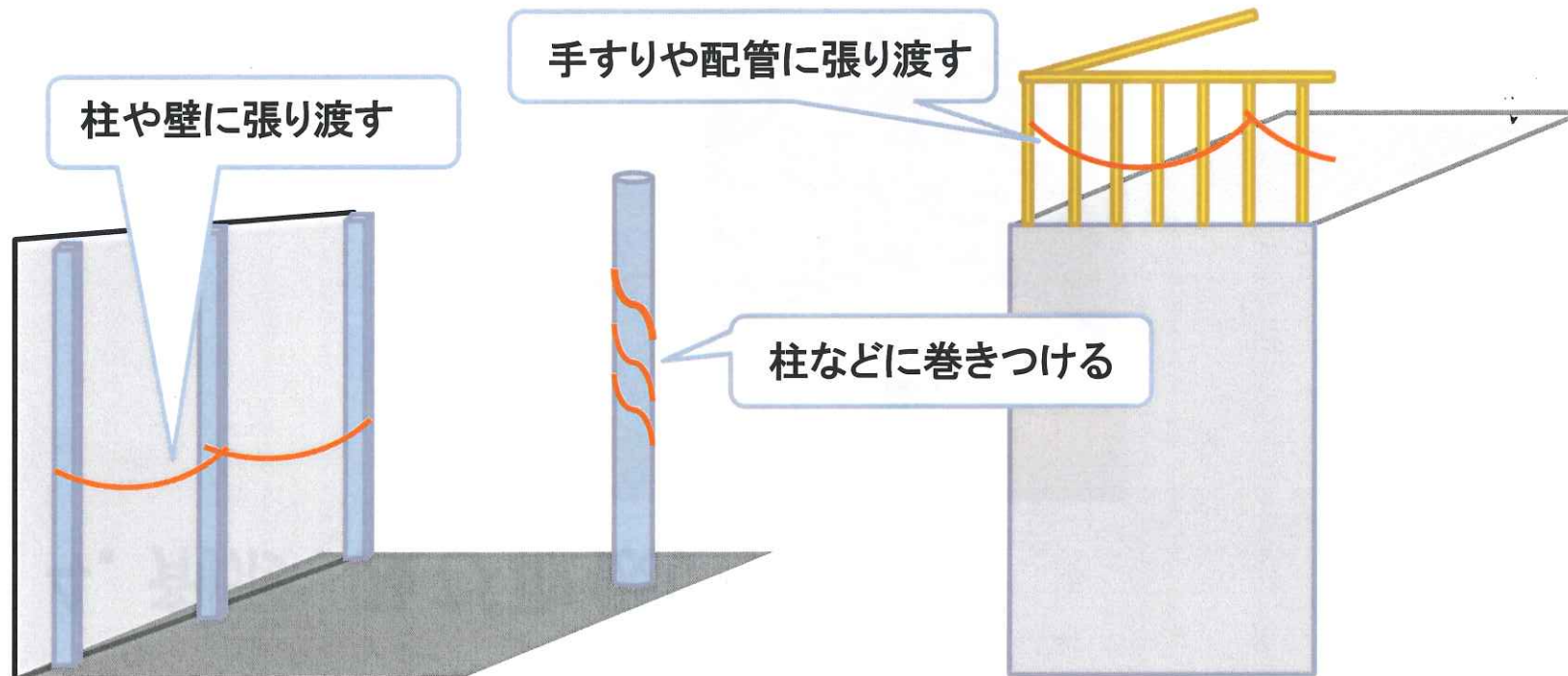
5. 主な使用場所、及び使用方法

○主な使用場所

食品工場・製米工場・製粉工場・食品倉庫等

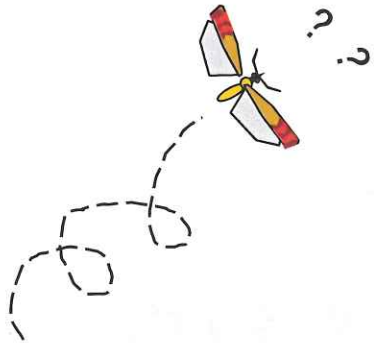
○主な使用方法

- ・床面積10㎡当たり本剤1mを、施工区画全体に設置してください。
- ・天井高が5mを越す場合は、高所にも設置して下さい。
- ・カットする場合は、必ずヒートシールされている箇所(20cm間隔)で切断して下さい。



6. 主な注意事項

- (1) 本剤はノシメマダラメイガのみに効果があります。
- (2) 発生初期(3月～4月)から継続的に設置して下さい。
※既に高密度で発生していると、十分な効果が得られないことがあります。
- (3) 以下の場所では使用しないでください。
 - ・農産物(米、麦類、豆類等)が保管されている倉庫
 - ・包装されていない食品が保管されている場所
 - ・食品等の貯蔵、製造機器内
 - ・直接、製品、原料、包材等に触れる場所
 - ・人、車両、稼動施設等の妨げとなる場所
- (4) 本剤に触れた手袋や作業着等は、ノシメマダラメイガを誘引することがあります。
- (5) 薬剤の特性上、ダンボール製ボビンにシミが付くことがありますが、品質に問題はありません。



©販売元:国際衛生株式会社 農業営業部

TEL 03-3667-6711